

参考資料

平成21年度 関東地方整備局予算の概要

(東京都)

平成21年3月

国土交通省関東地方整備局

【東京都】主要事業一覧

■河川関係

重点項目	直轄・補助	上段():水系河川名 下段:事業(地区)名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費 (億円)	新規・継続 ・完成予定
安全	直轄	荒川水系荒川 高規格堤防整備事業(小松川地区)	江戸川区	地盤改良、附帯工事	超過洪水による壊滅的な被害の防止、安全で快適なまちづくりの実現	6.8	継続
安全	直轄	多摩川水系多摩川 二ヶ領上河原堰改築	調布市 川崎市	堰改築のための詳細設計及びゲート製作等	流下能力の向上による洪水に対する安全度の向上	2.6	継続
環境	直轄	荒川水系荒川下流 荒川総合水系環境整備事業(河岸再生整備事業)	足立区 葛飾区他	河岸保全再生工	ヨシ原及び干潟の保全・再生	5.7	継続
安全	補助	荒川水系 妙正寺川・善福寺川 妙正寺川・善福寺川激甚災害対策特別緊急事業	新宿区、中野区、杉並区	掘削護岸、橋梁架替	平成17年9月豪雨の浸水被害の軽減	26.0	H21年度完成予定

■道路関係

重点項目	直轄・補助	道路・路線名	事業名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費 (億円)	新規・継続 ・完成予定
活力	直轄	国道468号	首都圏中央連絡自動車道	八王子市 青梅市	工事、調査設計推進	首都圏中核都市を連絡する環状道路の整備による交通混雑の緩和	149.8	継続
活力	直轄	国道357号	東京湾岸道路	江戸川区 大田区	工事、調査設計推進	都心部の交通混雑の緩和、東京国際空港や東京港等とのアクセス強化	56.2	継続
活力	直轄	国道20号	新宿駅南口地区基盤整備	新宿区、渋谷区	工事、調査設計推進	地震時の安全性向上、交通結節点機能の強化及び安全・安心な歩行空間の創出	24.7	継続
安全	直轄	国道14号	両国橋橋梁補修	中央区	桁、床版等の予防的修繕工事	予防的修繕による橋梁の長寿命化により、741万円の削減	1.0	新規
暮らし	直轄	国道16号	左入橋交差点改良	八王子市	交差点のコンパクト化	交通事故の削減	0.5	H21年度完成予定
暮らし	直轄	国道246号	大橋地区横断施設整備	日黒区	周辺の市街地再開発事業に併せた既設歩道橋の架替え	安心・安全な歩行経路の確保	0.7	新規
活力	補助	一般都道	淵上日野線	八王子市	バイパス整備	現道混雑緩和・地域間連携強化	5.8	継続

【東京都】 主要事業一覧

■ 港湾空港関係

重点項目	直轄・補助	港湾空港名	事業(地区)名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費(億円)	新規・継続・完成予定
活力	直轄	東京国際空港	東京国際空港機能向上事業	大田区	誘導路、エプロンの新設、滑走路、誘導路の液状化対策の実施	空港処理能力の向上による利便性の向上、被災後の早期復旧による機能確保	143.4	継続
活力	直轄	東京国際空港	東京国際空港再拡張事業	大田区	滑走路新設、国際線地区エプロン新設の実施	発着容量の制約解消、多様な路線網の形成、利用者利便の向上、国際定期便の就航による利便性の確保	1,267.3	継続
活力	直轄	東京港	臨海道路Ⅱ期整備事業	江東区	橋梁製作・架設、道路の整備等を実施	輸送費用の削減、輸送時間の短縮及び排出ガスの減少	132.5	継続
活力	直轄	東京港中央防波堤外側地区	国際海上コンテナターミナル(耐震強化岸壁)整備事業	都内	航路及び航路・泊地、泊地の浚渫等を実施	物流コスト低減と産業の国際競争力の強化に寄与。また、大規模地震後の国際コンテナ輸送の確保	80.9	継続
活力	直轄	東京港中央防波堤内側地区	複合一貫輸送ターミナル(耐震強化岸壁)整備事業	都内	泊地の浚渫等を実施	物流コスト低減による産業の競争力強化と大規模地震時に緊急物資輸送用岸壁として機能	8.5	継続
活力	補助	東京港品川地区	複合一貫輸送ターミナル(耐震強化岸壁)整備事業	港区	岸壁の改良を実施	物流コスト低減による産業の競争力強化と大規模地震時に緊急物資輸送用岸壁として機能	17.8	継続
活力	補助	東京港中央防波堤外側地区	多目的国際ターミナル整備事業	都内	地盤改良等を実施	物流コスト低減と産業の国際競争力の強化	6.2	継続
活力	補助	東京港中部地区臨港道路	臨港道路(耐震改良)整備事業	港区	橋梁の耐震改良及び監視制御装置の設置等を実施	大規模地震時の物流導線の確保	3.7	H21年度完成予定
安全	補助	東京港海岸	高潮対策事業	江東区、中央区、港区、品川区、大田区	水門、堤防、護岸等の海岸保全施設の整備を実施	高潮等による災害からの地域住民の安全・安心を確保	54.1	継続
安全	補助	新島港海岸	侵食対策事業	新島村	海岸背後地を防護するため離岸堤の整備を実施	海岸侵食等による災害からの地域住民の安全・安心を確保	5.5	継続
暮らし	補助	元町港、岡田港、波浮港、利島港、新島港、神津島港、三池港、御蔵島港、神湊港、八重根港、青ヶ島港	離島ターミナル等整備事業	大島町、利島村、新島村、神津島村、三宅島村、御蔵島村、八丈町、青ヶ島村	ターミナル等の整備を実施	港内の静穏性が向上、船舶の就航率の向上による、輸送費用費用の削減、輸送時間の短縮等利便性の向上	67.8	継続
暮らし	補助	東京港中央防波堤内側	港湾環境整備事業【緑地等施設】	都内	測量・設計、基盤整備、園路工を実施	市民協働による計画地の緑化活動やふれあいの場として広範な人々に親しまれる憩いの場を創造	4.0	継続
環境	補助	東京港新海面処分場地区	廃棄物埋立護岸整備事業	都内	地盤改良、沈下促進、深掘工を実施	循環的利用のできない廃棄物等を適正に処分	45.9	継続

【東京都】主要事業一覧

■都市・住宅関係

重点項目	直轄・補助	事業(地区)名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費(億円)	新規・継続・完成予定
安全	直轄	国営昭和記念公園	立川市・昭島市	移築農家の建築、園路広場の整備、ユニバーサルデザイン化の充実、老朽施設の更新及び防災活動拠点の整備等	少子高齢化など社会構造の変化に対応した公園整備により、利用促進及び広域避難地としての機能を強化	21.4	継続
安全	直轄	国営東京臨海広域防災公園	江東区	用地買収、園地の整備、体験学習施設の整備を推進	発災時は基幹的広域防災拠点として機能、平常時は緑の拠点として魅力ある空間を提供、体験学習施設により防災力を向上	26.9	継続
活力	補助	京浜急行本線・空港線連続立体交差事業	大田区	踏切対策として、連続立体交差の整備を推進(用地買収および高架工事の実施)	都市内交通の円滑化とともに、分断された市街地の一体化により都市を活性化	68.0	継続
活力	補助	JR中央線連続立体交差事業	立川市、国立市、国分寺市、小金井市、武蔵野市、三鷹市	踏切対策として、連続立体交差の整備を推進(高架工事の実施)	都市内交通の円滑化とともに、分断された市街地の一体化により都市を活性化	11.8	継続
活力	補助	西武鉄道新宿線他2路線連続立体交差事業	東村山市	踏切対策として、連続立体交差の整備を推進。(概略設計等の実施)	円滑な道路交通の確保、一体的なまちづくり、踏切事故の解消、都市計画道路や駅前広場の整備、及び交通結節点機能の強化による地域の活性化	0.1	新規
活力	補助	環状第二号線新橋・虎ノ門地区市街地再開発事業	港区	用地補償及び施設建築物の工事推進	都心部における居住機能の維持回復、業務機能の質的高度化	55.8	継続
活力	補助	西富久地区市街地再開発事業	新宿区	施設建築物の実施設設計	都市計画道路及び住宅・商業業務等の複合施設を一体的に整備することにより、都心部の居住環境が改善	4.7	新規
活力	補助	二子玉川東地区住宅市街地総合整備事業(拠点型)	世田谷区	住宅建設、都市計画公園、都市計画道路整備等	都市基盤整備による良好な居住環境の確保・向上等	19.5	新規
安全	補助	仲宿地区住宅市街地総合整備事業(密集型)	板橋区	住宅、店舗、防災備蓄倉庫の整備等	老朽木造建築物等の密集住宅市街地における住環境の改善等	38.3	継続
暮らし	補助	稲城矢野口駅周辺土地区画整理事業	稲城市	道路築造工事と建物等移転補償	高規格堤防事業との共同事業により、公共施設の整備と良好な市街地整備が促進	0.9	新規
暮らし	補助	中神(第二工区)土地区画整理事業	昭島市	道路築造工事と建物等移転補償	駅前プロットの整備を完了させ同駅を中心とする住宅市街地の早期改善	0.3	新規

【東京都】主要事業一覧

■都市・住宅関係

重点項目	直轄・補助	事業(地区)名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費(億円)	新規・継続・完成予定
暮らし	補助	東村山駅西口地区市街地再開発事業	東村山市	駅前広場の整備着手及び施設建築物の工事推進	都市基盤整備及び商業・文化等生活サービス機能を有する市街地整備により、暮らしやすさを向上	5.9	H21年度完成予定
暮らし	補助	東京都地域住宅交付金	東京都全域	公営住宅建替え、社会福祉施設・子育て支援施設の整備等	誘導居住水準以上世帯の割合の向上、不燃領域率の向上、バリアフリー化された住宅の割合の向上等	787.2	継続
環境	補助	多摩川流域下水道事業(南多摩水再生センター水処理第6系列)	稲城市他	水質向上のため施設の増設にあたり高度処理化を実施(水処理6/10系目の建設(完成))	東京湾及び多摩川の水質汚濁の防止及び、関連市の生活環境の向上	15.6	H21年度完成予定

■官庁関係

重点項目	直轄・補助	施設名等	事業(地区)名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費(億円)	新規・継続・完成予定
活力 安全 暮らし 環境	直轄	※東雲合同	※東雲合同庁舎	江東区	PFI手法による施設整備の実施	官庁施設としての防災拠点機能を強化、あわせてバリアフリー化及び地球温暖化対策を推進	-	継続
活力 安全 暮らし 環境	直轄	※立川地方合同	※立川地方合同庁舎	立川市	PFI手法による施設整備の実施	官庁施設としての防災拠点機能を強化、あわせてバリアフリー化及び地球温暖化対策を推進	-	継続
活力 安全 暮らし 環境	直轄	気象庁虎ノ門庁舎	気象庁虎ノ門庁舎	港区	PFI手法による施設整備の実施	官庁施設としての防災拠点機能を強化、あわせてバリアフリー化及び地球温暖化対策を推進	-	継続
活力 安全 暮らし 環境	直轄	大井合同	大井合同庁舎	大田区	PFI手法による施設整備の実施	官庁施設としての防災拠点機能を強化、あわせて地球温暖化対策を推進	-	継続
活力 暮らし 環境	直轄	東京国税局	東京国税局庁舎	中央区	PFI手法による施設整備の実施	官庁施設によるバリアフリー化及び地球温暖化対策を推進	-	継続
安全 環境	直轄	海上保安庁海洋情報部(倉庫等)	海上保安庁海洋情報部(倉庫等)	江東区	建設の実施	官庁施設としての防災拠点機能を強化、あわせて地球温暖化対策を推進	20.9	継続
環境	直轄	気象庁清瀬庁舎	気象庁清瀬庁舎	清瀬市	設計、建設の実施	官庁施設による地球温暖化対策の推進	9.79	継続

注) 地方分権改革の検討の対象となった18府省15系統の「出先機関」が「入居予定の※」については、支出負担行為実施計画段階で、国の出先機関の改革に向けた工程表との関係性を精査する事としている。

『安全』

【平成21年度完成予定】

みょうしろうじかわ ・ ぜんぶくじかわ げきじん さいがい たいさく きんきゆう じぎょう
 妙正寺川・善福寺川激甚災害対策緊急事業

平成21年度事業費：26億円

すぎなみく なかのく しんじゅくく
 杉並区、中野区、新宿区

1. 事業の必要性及び概要

平成17年9月4日の豪雨により未整備区間の約4,000mにわたり^{いっすい}溢水し、甚大な浸水被害（浸水面積48ha、床上浸水700戸、床下浸水986戸）が発生したため、妙正寺川、善福寺川の河道整備とあわせ調節池の整備を行い、今回生じた溢水氾濫域の治水安全度の向上を図る。

○全体計画

事業箇所：とうきょうとすぎなみく なかのく しんじゅくく
 東京都杉並区、中野区、新宿区

延長：妙正寺川L=3,650m、善福寺川L=2,000m

事業内容：妙正寺川 護岸1,250m、河床掘削2,400m、橋梁8橋
 善福寺川 護岸350m、調節池15,000m³、橋梁2橋
 調節池・取水施設（妙正寺川）、取水堰改良（善福寺川）

全体工期：平成17年度～平成21年度予定

全体事業費：約113億円

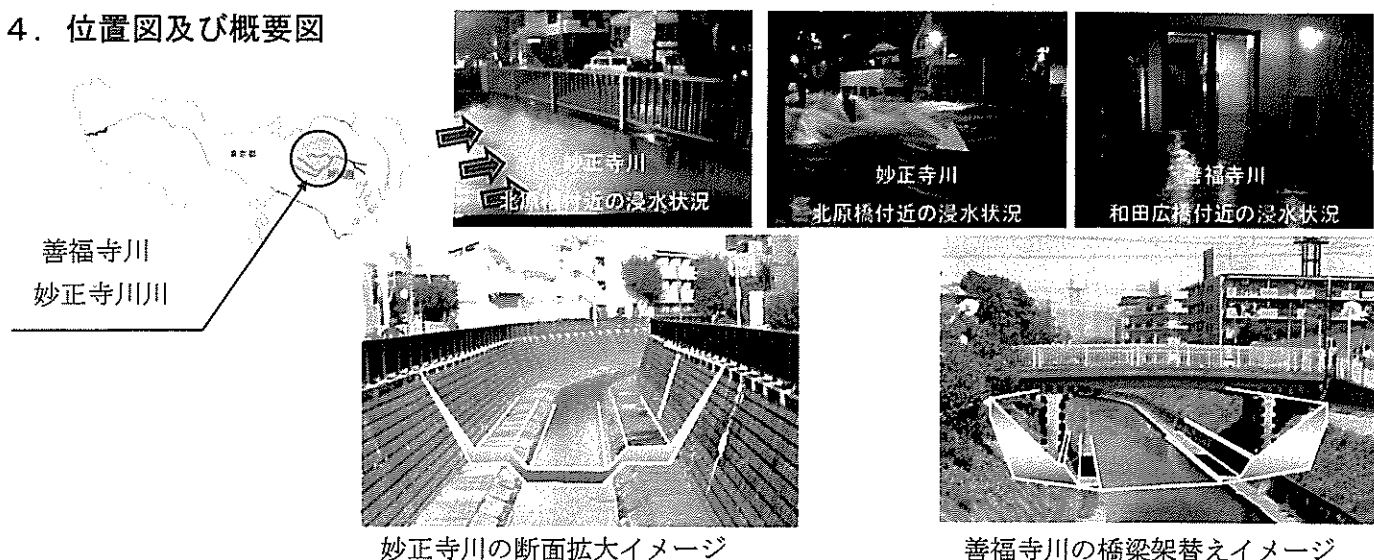
2. 平成21年度の予定

平成21年度は、平成20年度に引き続き妙正寺川及び善福寺川の掘削・護岸及び橋梁等の工事の進捗を図り、事業を完成させます。

3. 期待される整備効果

治水安全度の向上が図られます。

4. 位置図及び概要図



『活力』

【事業推進】

しゅとけんちゅうおうれんらくじどうしゃどう
 国道468号 首都圏中央連絡自動車道(東京都区間)

平成21年度事業費：149.8億円

はちおうじし あきるのし ひのでまち はむらし おうめし
 八王子市、あきる野市、日の出町、羽村市、青梅市

1. 事業の必要性及び概要

首都圏中央連絡自動車道(圏央道)は、首都圏3環状の一つで、首都圏の環境改善、道路交通の円滑化等に資する延長約300kmの環状道路です。

東京都区間は、八王子市南浅川町から青梅市今井までの延長約24.6kmであり、これまでに20.3kmが供用済です。

○全体計画

事業箇所：東京都八王子市南浅川町～青梅市今井

延長：L=24.6km

事業内容：工事・調査設計推進

全体工期：昭和60年度～

2. 平成21年度の予定

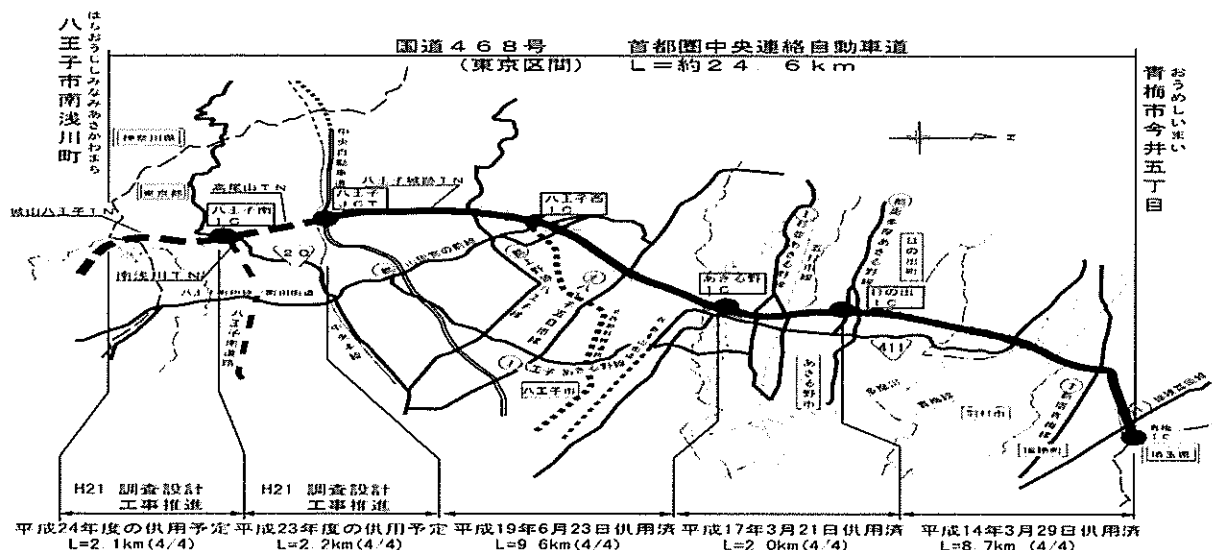
平成20年度は、調査設計、用地買収及び工事を推進しました。

引き続き、平成21年度も調査設計、トンネル工事及び橋梁工事を推進していきます。

3. 期待される整備効果

本道路は、横浜、厚木、八王子、川越、つくば、成田、木更津等の中核都市を連絡するとともに、東京湾アクアライン、東京外かく環状道路等と一体となって首都圏の広域的な幹線道路網を形成し、交通混雑解消や都市構造の再編成を図る重要な役割を担っています。

4. 位置図及び概要図



『活力』
【事業推進】

国道357号 とうきょうわんがんどうろ 東京湾岸道路(東京都区間)

平成21年度事業費：56.2億円

えどがわ こうとう みなと しながわ おおた
江戸川区、江東区、港区、品川区、大田区

1. 事業の必要性及び概要

東京湾岸道路は、東京湾を取り巻く千葉県、東京都、神奈川県各都市を連絡する延長約160kmの幹線道路であり、空港及び港湾施設や湾岸地域の連絡を強化するとともに、周辺地域の開発支援、物流の効率化と都市内交通の混雑緩和を図る等、円滑な道路交通網の形成を目的とする道路です。

このうち、東京都区間については、とうきょうとえどがわりんかいちよう東京都江戸川区臨海町6丁目～おおたくはねだくこう大田区羽田空港2丁目までの延長約21.1kmです。

○全体計画

とうきょうとえどがわりんかいちよう事業箇所：東京都江戸川区臨海町6丁目～おおたくはねだくこう大田区羽田空港2丁目

延長：L=約21.1km

事業内容：工事・調査設計推進

全体工期：昭和43年度～

2. 平成21年度の予定

平成20年度は、新木場地区、大井環七地区において工事推進を図るとともに、東京港トンネルについては工事用道路に工事着手しました。

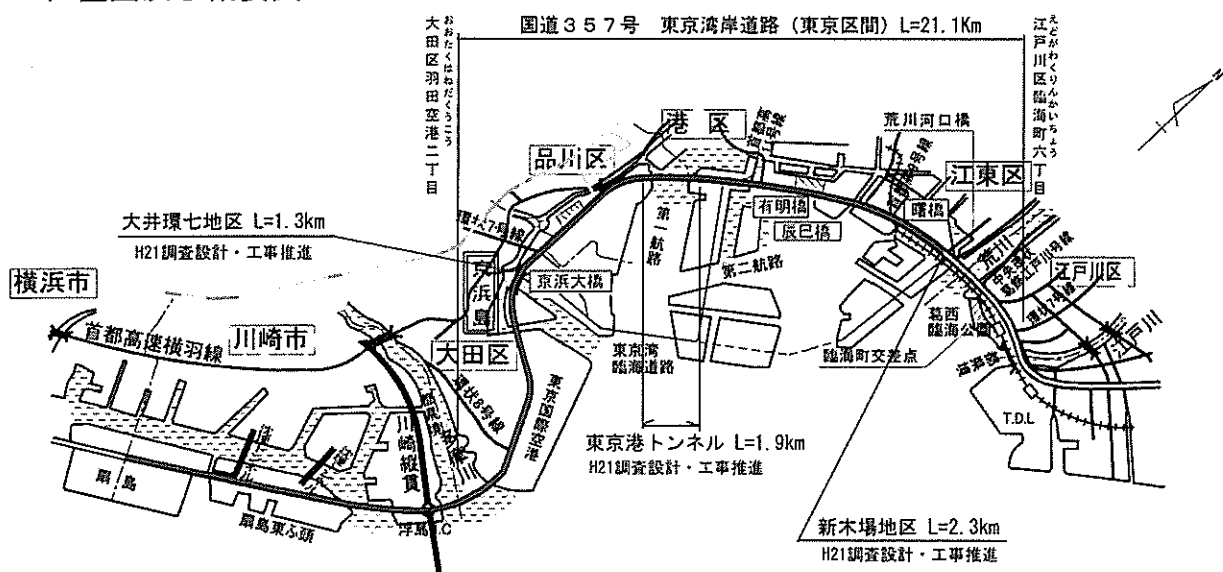
引き続き、平成21年度は新木場地区及び大井環七地区において橋梁工事（上部工・下部工）の推進を図るとともに、東京港トンネルにおける調査設計、工事用道路の整備推進、支障物移設に着手する予定です。

3. 期待される整備効果

都市内の交通を臨海部へ転換させることで、都心部の走行性が向上し、交通渋滞が緩和されるとともに環境の改善が図られます。

また、東京国際空港や東京港等の重要な施設間の連絡が強化され、物流の効率化が図られます。

4. 位置図及び概要図



『活 力』
【事業推進】

国道20号 しんじゅくえきみなみぐちちくきばんせいび 新宿駅南口地区基盤整備

平成21年度事業費：24.7億円

しんじゅくく しぶやく
新宿区、渋谷区

1. 事業の必要性及び概要

新宿駅南口地区基盤整備は、架設から約80年以上が経過し老朽化が著しく緊急な架け替えが必要となっている新宿跨線橋しんじゅくこせんきょうの架け替えを行うとともに、交通が輻輳する新宿駅南口において、JR線路上空に一般車両・タクシーの乗降場や歩行者空間などとJR施設を一体的に整備し、交通結節点の機能を強化する事業です。

○全体計画

事業箇所：しんじゅくくしんじゅく 新宿区新宿4丁目～しぶやくよよぎ 渋谷区代々木2丁目

延長：L＝約0.5km

事業内容：調査設計、跨線橋架替・地下歩道・基盤施設工事

全体工期：平成6年度～

2. 平成21年度の予定

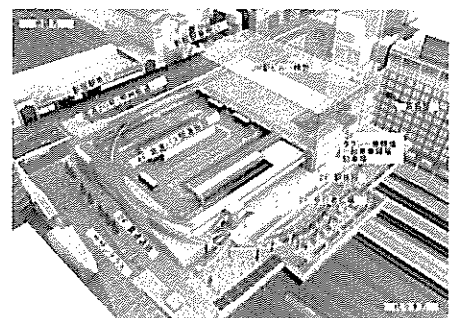
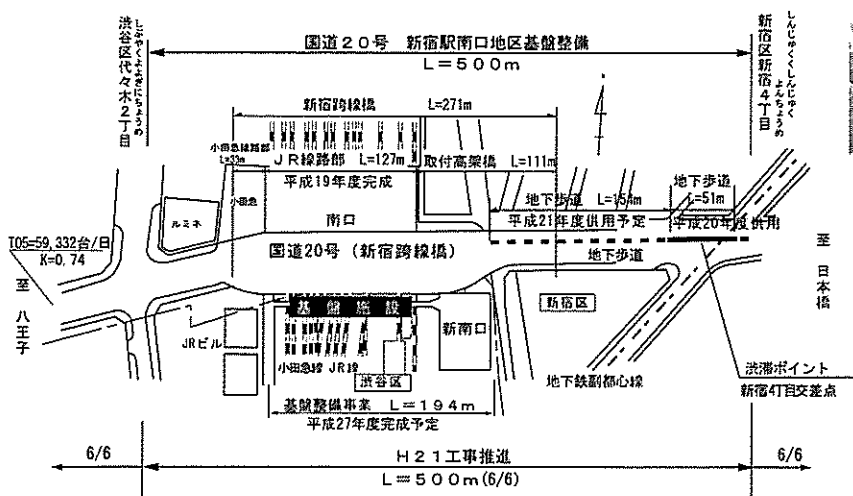
平成20年度は、新宿跨線橋（取付高架橋）の架け替え、地下歩道、基盤施設の工事を推進し、地下副都心線の開業に合わせて地下歩道を一部供用しました。

引き続き、平成21年度は、新宿跨線橋（取付高架部）の架け替え、地下歩道、基盤施設の工事を推進し、JR新宿駅までの地下歩道の供用を図る予定です。

3. 期待される整備効果

老朽化の著しい新宿跨線橋を架け替え、道路の拡幅を行うことにより、地震時の安全性向上、東西商圈域への回遊性向を図るとともに、交通結節点における基盤施設の整備により快適な駅前広場の創出、交通結節機能の強化を図ります。また地下歩道の整備により安全・安心な歩行空間が創出されます。

4. 位置図及び概要図



完成イメージ図

『安全』

【新規事業化】

こくどう ごうりょうこくばしきょうりょうほしゅう
 国道14号両国橋橋梁補修

平成21年度事業費：約1億円

ちゅうおうく
 中央区

1. 事業の必要性及び概要

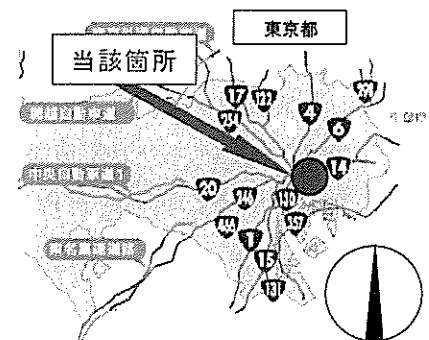
国道14号橋は、隅田川を渡河する橋梁で、1932年に架設された鋼橋であるが、架設後77年が経過しており、今後、疲労や劣化等の損傷が深刻になることが懸念されます。

このため、定期点検により確認された損傷が軽微な段階で補修を行い、安全で安心なサービスを提供します。

○全体計画

事業箇所：東京都中央区
 延長：L=165.5m
 事業内容：橋梁補修
 全体工期：平成21年度～平成22年度予定
 全体事業費：約4億円

○位置図



2. 平21年度の予定

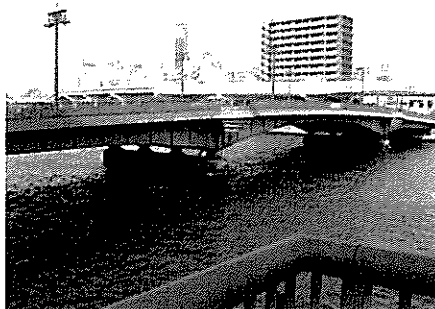
定期点検により、桁、床版の損傷等が確認されたため、各部材における予防的修繕工事を実施します。

3. 期待される整備効果

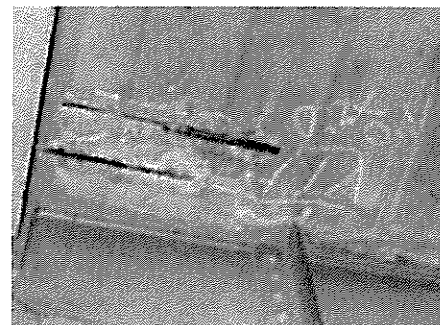
従来の事後的な修繕及び架替えから、早期に対策を講ずることにより長寿命化が見込まれる橋梁について、予防的な修繕を実施することにより、建設時から架替え時までの修繕・架替えにかかる単年度当たりのコストの大幅な縮減が期待できます。

4. 概要図

(橋梁全景)



(床版の損傷状況)



『暮らし』

【平成21年度完成予定】

国道16号 左入橋交差点改良

平成21年度事業費：0.5億円

はちおうじ市
八王子市

1. 事業の必要性及び概要

国道16号左入橋交差点は、国道16号と国道16号八王子バイパス及び国道411号バイパスが交差しており、交差点面積が大きい交差点であるため、追突事故や右直事故、左折時の巻込事故が多発しています。このため、交差点のコンパクト化やカラー舗装などの安全対策を実施し、事故の低減を図ります。

○全体計画

ときょうと はちおうじし さにゆうまち

事業箇所：東京都八王子市左入町

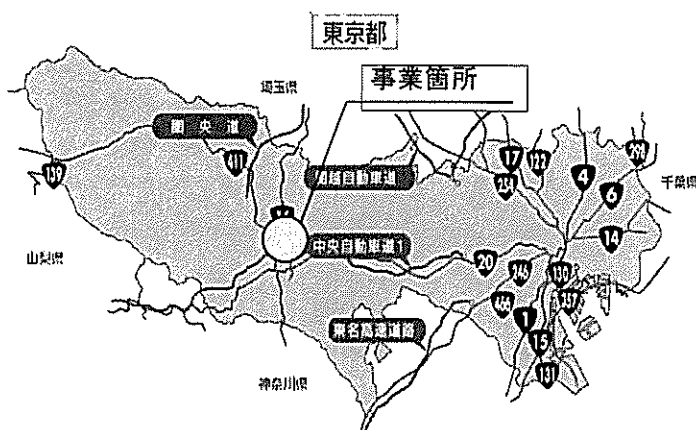
延長：L=140m

事業内容：交差点改良

全体工期：平成20～21年度予定

全体事業費：約0.8億円

○位置図



2. 平成21年度の予定

引き続き工事を推進します。

3. 期待される整備効果

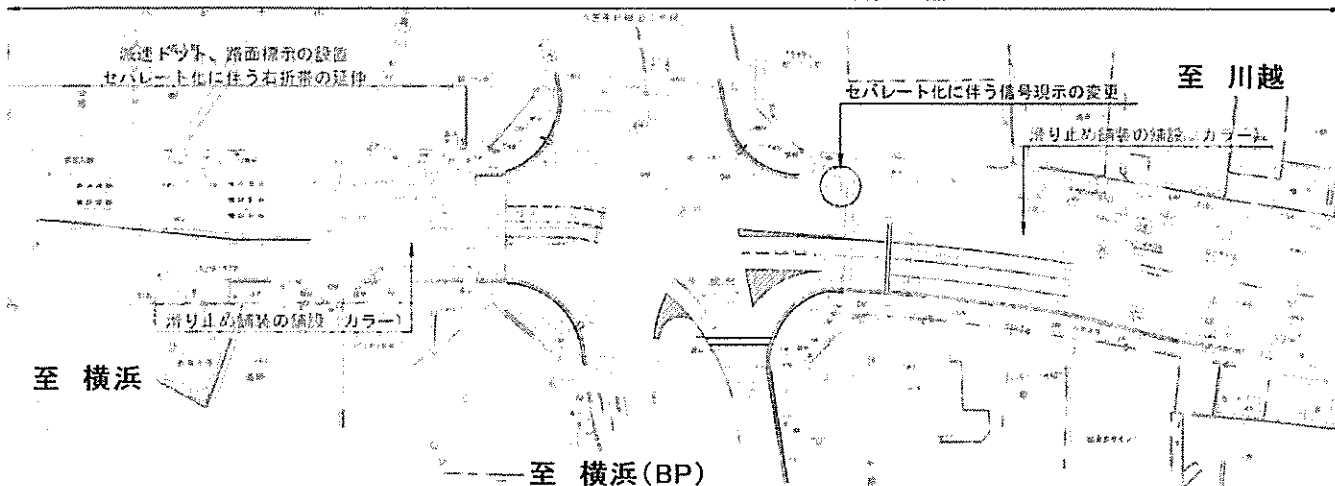
早期に交差点改良を行うことにより、交差点事故の低減を図ります。

4. 概要図



計画図

路面補修、舗装格上げ、巻込部の前出し
区画線の改良および高輝度化
等流線および等流島の設置、中央分離帯のセットバック
植樹帯の撤去、ガードパイプの設置 信号現示の調整



『暮らし』

【新規事業化】

こくどう 246号 大橋地区横断施設整備
こくどう 246号 おおはしちくおうだんしせつせいび

平成21年度事業費：0.7億円

めぐろく
目黒区

1. 事業の必要性及び概要

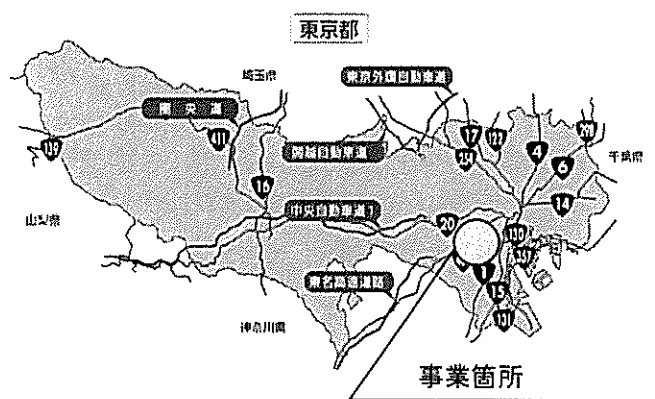
国道246号目黒区大橋地区では、首都高速道路（株）による中央環状大橋JCT整備及び東京都による第二種市街地再開発事業が進められており、これらの一体的整備に併せ沿道景観等に配慮した歩行者空間を整備します。

当該既設横断歩道橋には、再開発事業が整備する歩行者デッキが接続されることとなるため、既設歩道橋を架け替え、歩行者空間の連続性確保及びバリアフリー化対応を図ります。

○全体計画

- 事業箇所：東京都目黒区大橋1丁目
- 延長：L=100m
- 事業内容：横断歩道橋架替
- 全体工期：平成21～23年度予定
- 全体事業費：約4億円

○位置図



2. 平成21年度の予定

歩道橋架替工事着手し、平成23年度の完成を目指し整備を推進します。

3. 期待される整備効果

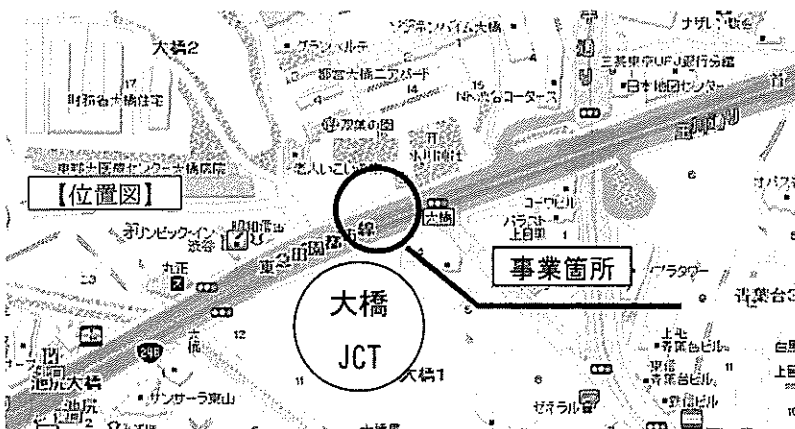
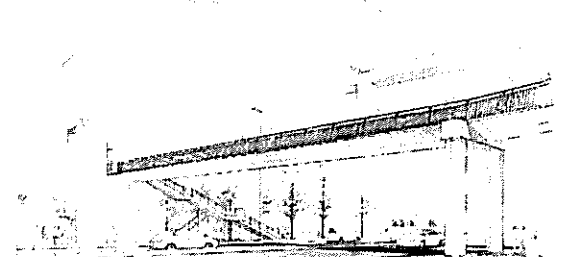
早期に横断歩道橋を整備することにより、安心・安全な歩行経路を確保し、幹線道路の横断環境の改善（バリアフリー対応）を図ります。

4. 位置図及び概要図

【現況写真】



【完成イメージ】



『活力』
【事業推進】

一般都道 ふちがみひのせん
淵上日野線

平成21年度事業費：5.8億円

はちおうじし
八王子市

1. 事業の必要性及び概要

一般都道淵上日野線は、平成17年3月に開設されたけんおうどう圏央道あきる野ICから
はちおうじ八王子市街地をはじめ、八王子南部地域への交通分散を促す、アクセス道路の一部と
なる路線である。

○全体計画

事業箇所：とうきょうとはちおうじしとぶきまち東京都八王子市戸吹町～とうきょうとはちおうじしかすみまち東京都八王子市加住町
延長：L＝約2.6km
着手：平成16年度
全体事業費：約150億円

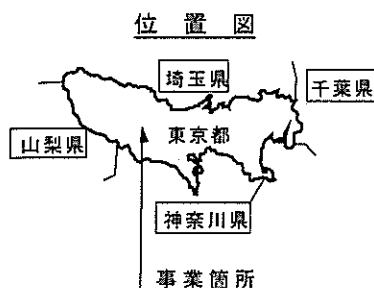
2. 平成21年度の予定

造成工事、法面工事、擁壁工事、橋梁工事等を施工予定。

3. 期待される整備効果

圏央道、中央自動車道、国道16号等につながることで、広域的な幹線道路網が
形成され、首都圏の中核拠点をなす多摩の実現に有効な道路となる。

4. 位置図及び概要図



『活力・安全』

【事業推進】

とうきょうこくさいくうこうはねだくうこうきのうこうじょうじぎょう
東京国際空港（羽田空港）機能向上事業

平成21年度事業費：143億円

おおたく
大田区

1. 事業の必要性及び概要

東京国際空港（羽田空港）は、国内航空交通の中心として全国49空港との間にネットワークが形成され、国内線旅客の約6割が利用しています。さらに、国際線の就航増が見込まれています。

こうした中、今後の需要増に対応していくためには、現在の空港施設についても空港能力、利便性等の向上を図ることが不可欠であり、関連する整備を推進していきます。また、空港の安全・安心を確保するため、耐震強化対策もあわせて行います。

○全体計画

とうきょうとおおたくはねだくうこう
事業箇所：東京都大田区羽田空港

事業内容：誘導路・エプロンの新設、耐震強化対策、空港アクセス改善

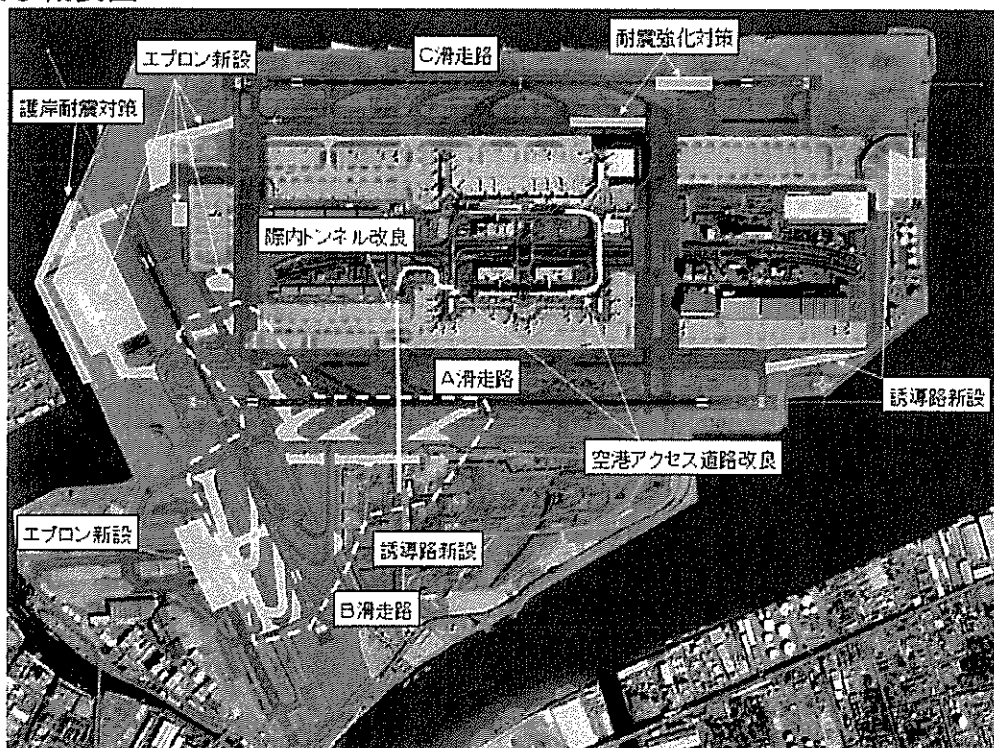
2. 平成21年度の予定

A、B滑走路の誘導路、エプロンの新設、空港アクセスの改善及び耐震強化対策等を実施します。

3. 期待される整備効果

誘導路新設及び夜間駐機に必要なエプロン新設等による空港能力の向上や空港アクセス改善による利便性等の向上が図れます。また、耐震強化対策により被災後においても安定的な空港運用を図れます。

4. 位置図及び概要図



『活力』
【事業推進】

とうきょうこくさいくうこうはねだくうこうさいかくちようじぎょう
東京国際空港（羽田空港）再拡張事業

平成21年度事業費：1, 267億円

おおたく
大田区

1. 事業の必要性及び概要

東京国際空港（羽田空港）は、国内航空輸送ネットワークの要である一方、既に発着能力の限界に達しています。今後さらに国内・国際航空需要の増大が見込まれていることから、新たに4本目の滑走路、国際線地区を整備し、平成22年10月末の供用を目指します。

○全体計画

とうきょうとおおたくはねだくうこう
事業箇所：東京都大田区羽田空港

全体工期：平成16年度～平成22年度

事業内容：新滑走路等の整備を行う「滑走路整備事業」及び国際線地区エプロン等の整備を行う「国際線地区整備事業」

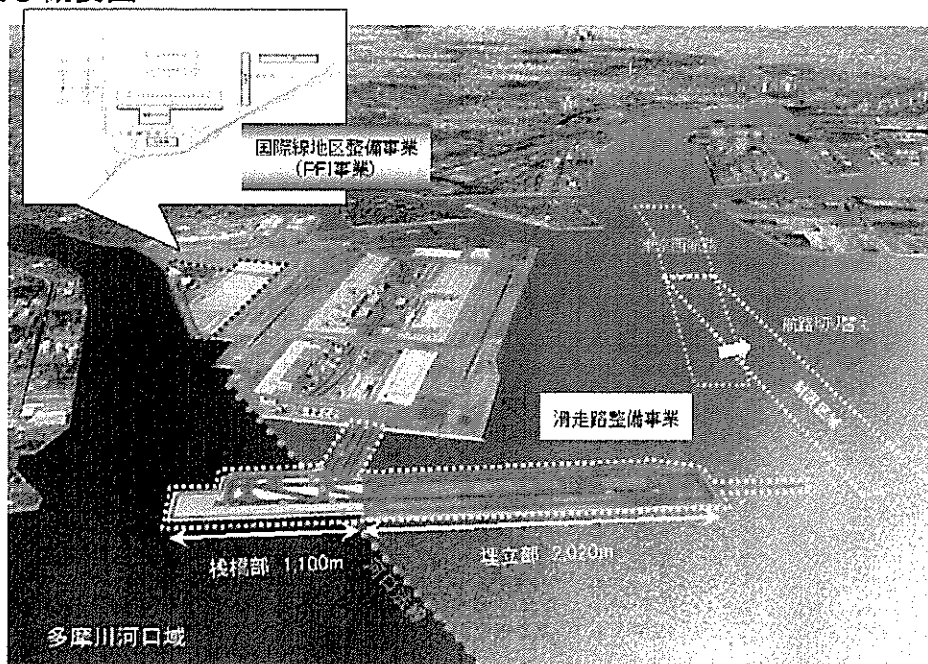
2. 平成21年度の予定

新滑走路等の整備を引き続き実施します。また、国際線地区エプロン等の整備は、民間資金等活用空港整備等事業（PFI事業）で実施します。

3. 期待される整備効果

航空機の発着能力が現在の30.3万回から40.7万回に増強され、発着容量の制約解消、多様な路線網の形成、利用者利便の向上が図られ、国際定期便の就航も可能となり、利便性が向上します。

4. 位置図及び概要図



提供：羽田再拡張D滑走路建設工事共同企業体

『活力』

【事業推進】

とうきょうこうりんかいどうろ きせいびじぎょう
東京港臨海道路Ⅱ期整備事業

平成21年度事業費：133億円

とうきょうとない
東京都内

1. 事業の必要性及び概要

東京港臨海道路事業は、城南島から中央防波堤外側埋立地を経て若洲までの約8kmの臨港道路を整備する事業です。

I期事業は、城南島と中央防波堤外側埋立地を結ぶ海底トンネルで2002年に開通しています。現在のII期事業は、橋梁により中央防波堤外側埋立地から若洲までの約4.6kmの区間を実施しています。

東京港港内の円滑な物流の確保、背後圏とのアクセス向上による物流の効率化及び物流コストの削減を目的とし、臨海部の道路ネットワークを形成するための臨港道路を整備します。

○全体計画

事業箇所：東京都内
事業内容：橋梁、道路
全体工期：平成14年度～平成23年予定
全体事業費：約980億円

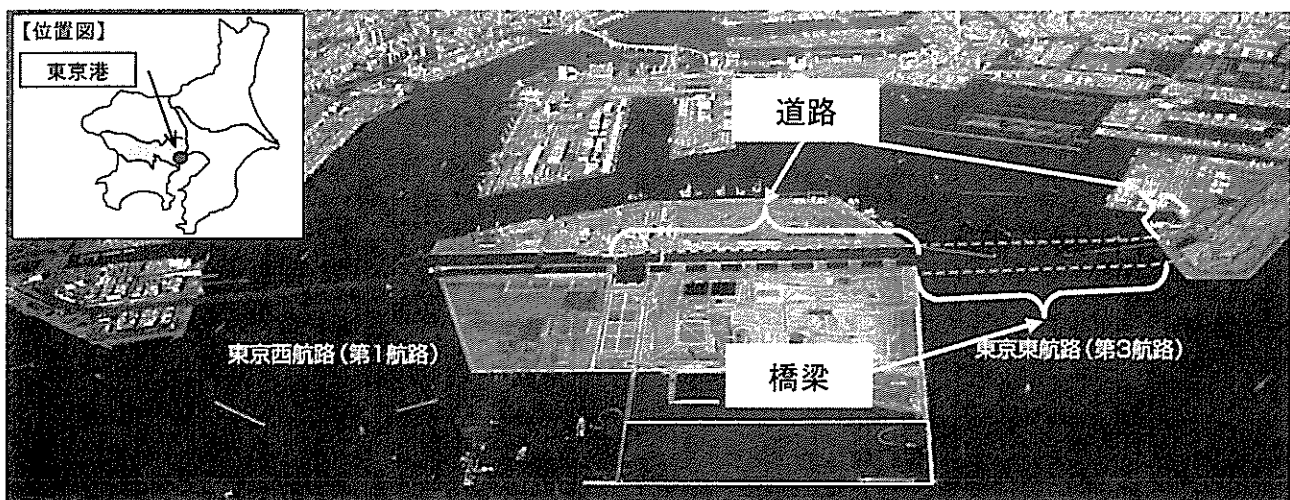
2. 平成21年度の予定

主要施設である橋梁製作・架設、道路の整備等を実施します。

3. 期待される整備効果

港湾関連貨物車両が臨海道路を利用することにより、輸送費用の削減、輸送時間の短縮及び排出ガスの減少等の整備効果が期待されます。また、都心部の渋滞緩和への寄与が期待されます。

4. 位置図及び概要図



—— 第Ⅰ期 平成14年4月11日開通 - - - 第Ⅱ期 平成14年度着手

『活力、安全』
【事業推進】

とうきょうこうちゅうおうぼうはていそとがわちくこくさいかいじょう

たいしんきょうかがんべき

東京港中央防波堤外側地区国際海上コンテナターミナル（耐震強化岸壁）
整備事業

平成21年度事業費：81億円

とうきょうとない
東京都内

1. 事業の必要性及び概要

東京港は首都圏における国際物流の中心としての役割を果たしており、コンテナ船の大型化などに対応するため、大井ふ頭の既設8バースを7バースに再整備が平成15年度に完了するなど、大幅な機能の向上が図られました。

しかし、東京港におけるコンテナ貨物は372万TEU（平成19年値）と平成15年比1.2倍に達しており、今後の国際コンテナ貨物需要の増加並びにコンテナ船の大型化に対応するため、我が国最大級となる水深-16m級の岸壁を有する新たなコンテナターミナルを整備します。また、構造を耐震強化岸壁とすることで大規模地震時には、その機能を維持します。

○全体計画

事業箇所：東京都内

事業内容：岸壁（水深16m）（耐震強化）、航路（水深16m）、
航路・泊地（水深16m）等

全体工期：平成19年度～平成24年度予定

全体事業費：約495億円

2. 平成21年度の予定

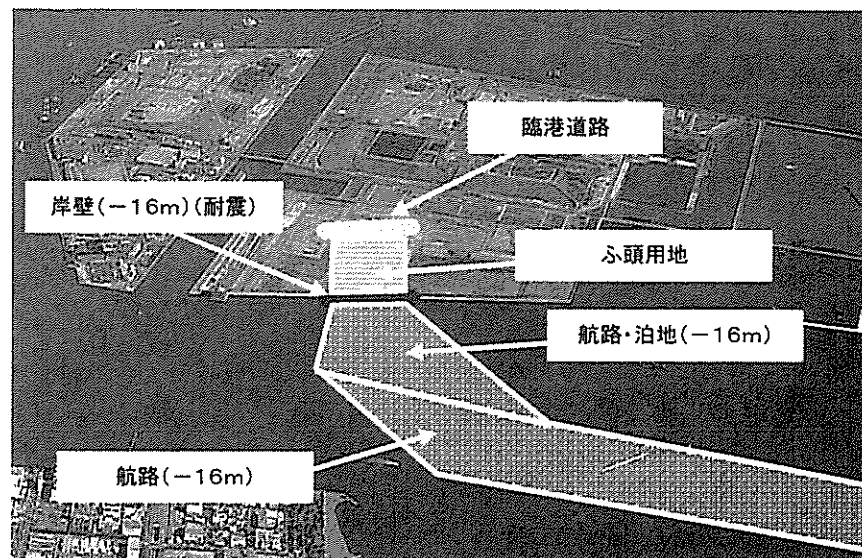
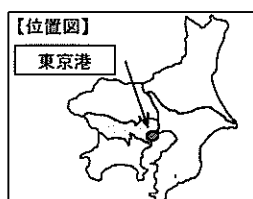
現地調査、航路及び航路・泊地の浚渫等を実施します。

3. 期待される整備効果

世界標準となるコンテナターミナルを整備することにより、8,000TEUクラスの大型コンテナ船の入港が可能となり、物流コストの低減及び産業立地環境の向上による関東圏全域の産業の国際競争力強化が図られます。

また、大規模地震時には、被災直後より国際コンテナ貨物輸送用の岸壁として機能します。

4. 位置図及び概要図



『安全』

【平成21年度完成予定】

とうきょうこうちゅうぶちゆうぶちくりんこうどうろ たいしんかいりょう
 東京港中部地区臨港道路（耐震改良）整備事業

平成21年度事業費：4億円

みなとく
港区

1. 事業の必要性及び概要

大規模地震による橋梁の通行不可を回避するため東京港連絡橋（レインボーブリッジ）の耐震強化を首都高速道路（株）と連携して行います。

○全体計画

事業箇所：東京都港区 とうきょうとみなとく

主要施設：橋梁（改良）

全体工期：平成18年度～平成21年度予定

全体事業費：約24億円

2. 平成21年度の予定

平成21年度は、橋梁の耐震改良及び監視制御装置の設置等を実施します。

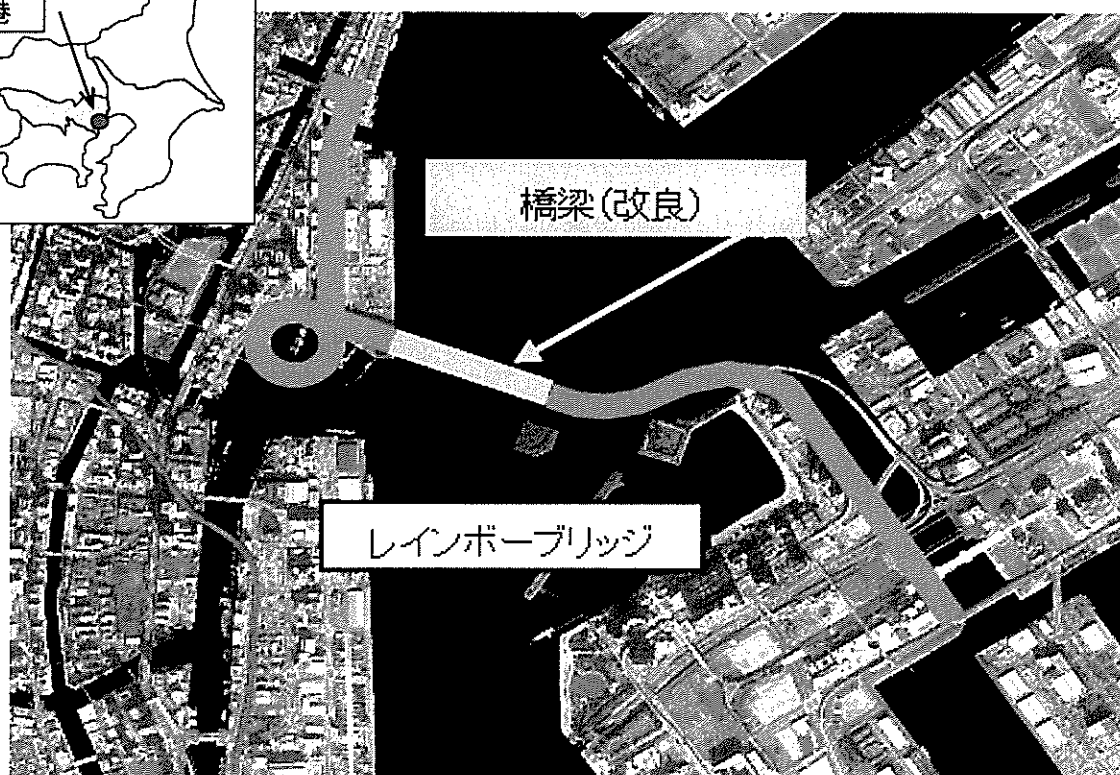
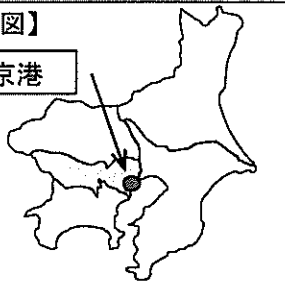
3. 期待される整備効果

首都圏の産業や市民生活を支える東京港の重要な交通経路であるレインボーブリッジの耐震改良を行うことで、大規模地震が発生時の経済活動への影響を回避し、物流・人流の貴重な導線が確保されます。

4. 位置図及び概要図

【位置図】

東京港



『安全』
【事業推進】

とうきょうこう かいがん たかしお たいさく じぎょう
東京港海岸高潮対策事業

平成21年度事業費：54億円

こうとうく
江東区他

1. 事業の必要性及び概要

昭和30年代～40年代にかけて整備された水門・排水機場の大規模な改修の促進、ゼロメートル地帯の防護を中心に、機能低下が顕著な護岸の液状化対策を考慮した耐震補強などの大規模な再整備を進めているが、米国のハリケーンカトリーナ等のこれまでの想定を越えた災害が起きてきていることから、より一層の事業の促進を図ります。

○全体計画

事業箇所：とうきょう こうとうく ちゅうおうく みなとく しながわく おおたく
東京都江東区、中央区、港区、品川区、大田区

事業内容：護岸、護岸(補強)、堤防(改良)、水門(改良)、排水施設(改良)

全体工期：昭和61年度～平成35年度予定

全体事業費：約2,000億円

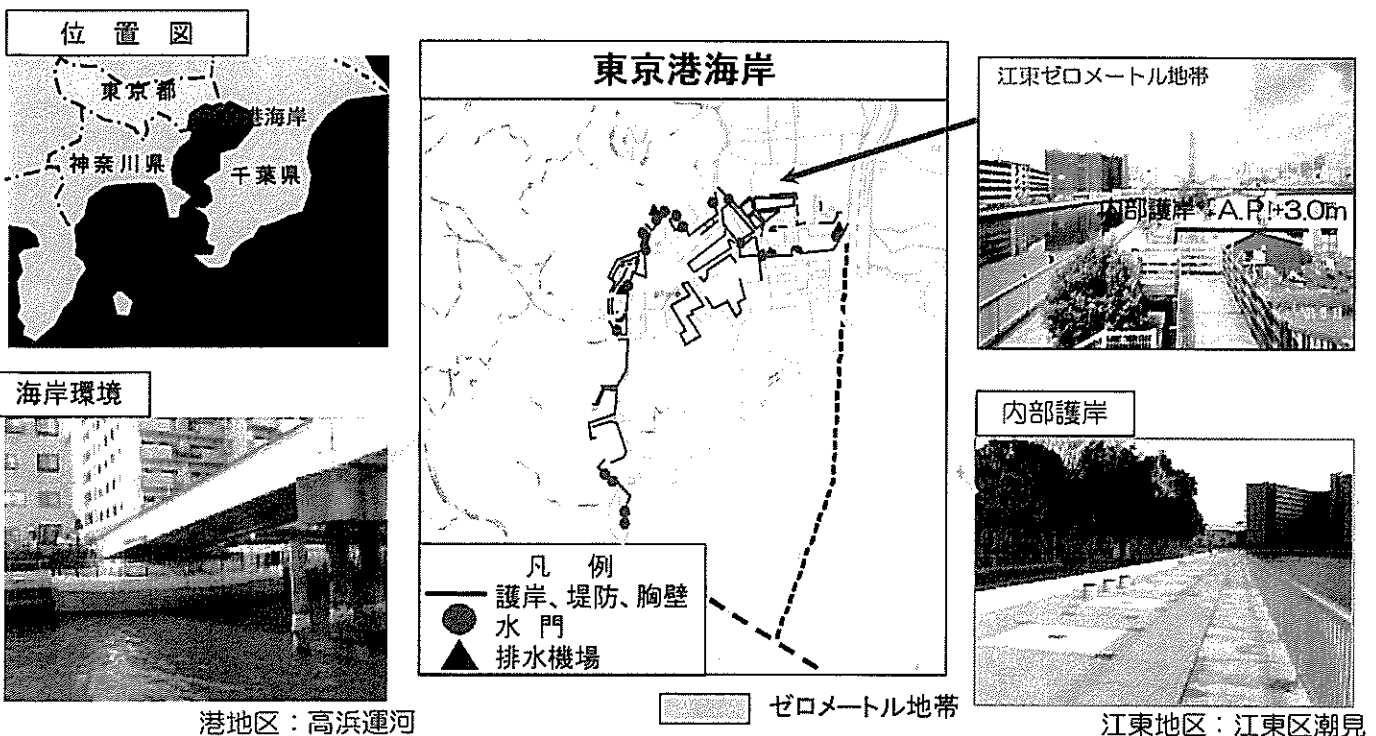
2. 平成21年度の予定

平成21年度は、平成20年度に引き続き、護岸(補強)、堤防(改良)、水門(改良)、排水施設(改良)を行います。

3. 期待される整備効果

多くの人命や財産が集積する東京港海岸において、津波・高潮、地震水害から地域の安全性を確保すると共に、国土を保全し、もって社会経済活動に寄与します。

4. 位置図及び概要図



『暮らし』
【事業推進】

りとう どうせいびじぎょう
離島ターミナル等整備事業

平成21年度事業費：68億円

おしままち としまむら にいじまむら こうづしまむら
大島町、利島村、新島村、神津島村
みやけむら みくらじまむら はちじょうまち あおがしまむら
三宅村、御蔵島村、八丈町、青ヶ島村

1. 事業の必要性及び概要

離島と本土を結ぶ人や物の結末点のみならず、島民の生活と産業を支える重要な機能を果たすための港湾の整備を推進します。

定期船の就航率向上を図るための防波堤等の整備、小離島においては1港2突堤方式により就航率向上を図るための整備、超高速船（ジェットホイル）の安全な就航・接岸や小型船だまりの静穏性を高めるための防波堤（波除）等の整備を促進します。

○全体計画

事業箇所：東京都

もとまちこう おかだこう はぶこう としまこう にいじまこう こうづしまこう みいけこう
元町港、岡田港、波浮港、利島港、新島港、神津島港、三池港
みくらじまこう かみなとこう やえねこう あおがしまこう
御蔵島港、神湊港、八重根港、青ヶ島港

主要施設：岸壁（水深7.5m）、防波堤等

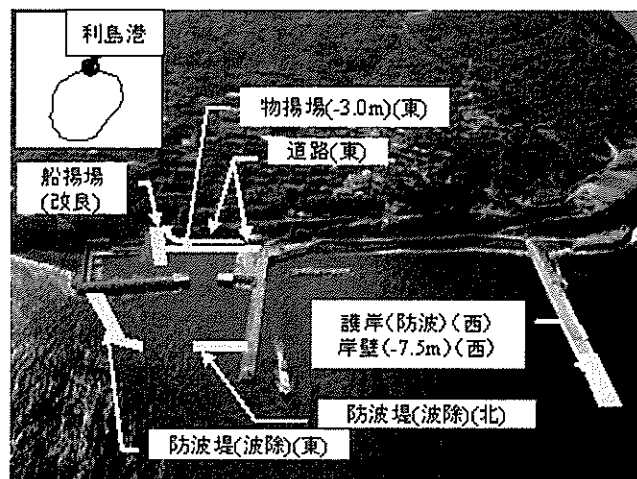
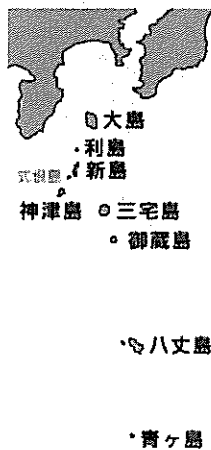
2. 平成21年度の予定

平成20年度に引き続きターミナル等の整備を支援します。

3. 期待される整備効果

港内の静穏性が向上することにより、船舶の就航率が向上し、輸送費用の削減、輸送時間の短縮等の整備効果が期待され、利便性が向上します。

4. 位置図及び概要図



【利島港の事例】

『環境』

【事業推進】

とうきょうこうしんかいめんしよぶんじょうちくはいきがつうめたてごがんせいびじぎょう
 東京港新海面処分場地区廃棄物埋立護岸整備事業

平成21年度事業費：46億円

とない
 都内

1. 事業の必要性及び概要

東京港新海面処分場は、過密化した東京の内陸部に廃棄物最終処分場を確保することが困難なため、東京港内最後の廃棄物海面処分場の整備を進めます。

○全体計画

事業箇所：東京都中央防波堤沖
 事業内容：護岸延長 9,896m、延命化対策
 全体工期：平成5年度～平成33年度以降
 全体事業費：約3,850億円

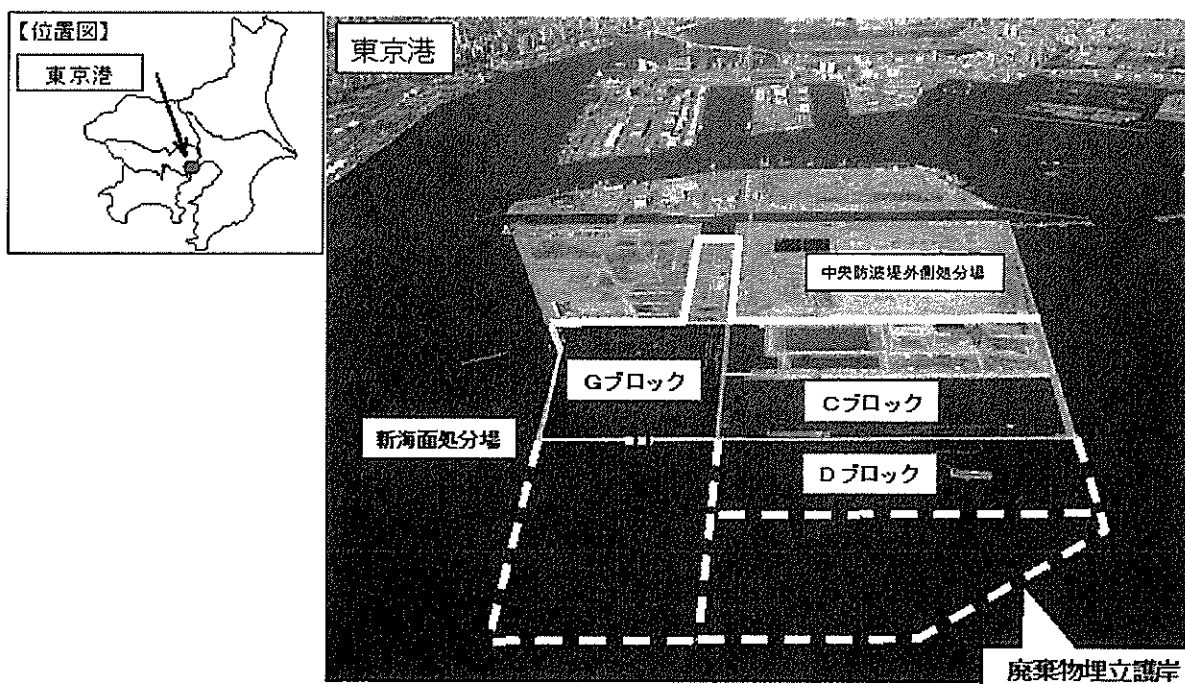
2. 平成21年度の予定

平成21年度は、平成20年度に引き続き、Dブロック廃棄物埋立護岸整備及びCブロックの延命化対策を推進します。

3. 期待される整備効果

廃棄物埋立護岸を整備し海面処分場を確保することにより、東京港及び都内河川の浚渫土砂の受入が可能となり、計画的な港湾整備事業等の実施を図ることができます。更に、東京23区の一般廃棄物等も適正に処分することが可能となり、都民の生活環境が安定するとともに、環境保全、再生、創出を図ることができます。

4. 位置図及び概要図



『安全』
【事業推進】

こくえいとうきょうりんかいこういきぼうさいこうえん
国営東京臨海広域防災公園

平成21年度事業費：26.9億円

こうとうく
江東区

1. 事業の必要性及び概要

国営東京臨海広域防災公園（6.7ha）は、都市再生プロジェクト第一次決定を受け、東京湾臨海部における基幹的広域防災拠点（有明の丘地区・13.2ha）の一部として整備されるわが国初の国営防災公園です。

発災時には、国・地方公共団体の合同現地対策本部が設置され、首都圏広域防災のヘッドクォーターとして機能し、平常時には、人々が憩う魅力的な都市空間や各種訓練等を行う防災活動の拠点として活用される予定です。

○全体計画

とうきょうとこうとうく
事業箇所：東京都江東区
面積：6.7ha（未供用）
事業内容：国営公園事業
全体工期：平成14年度～

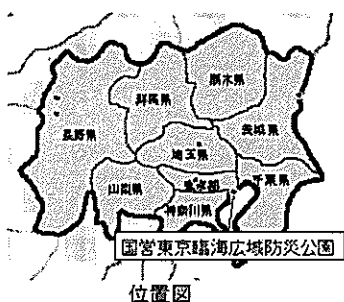
2. 平成21年度の予定

平成20年度は、用地取得、園地の整備、体験学習施設の整備を進めました。平成21年度は、用地取得、園地の整備、体験学習施設の整備を促進します。

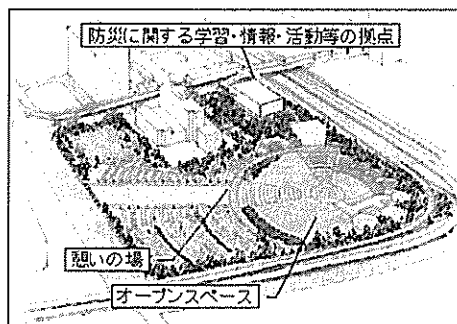
3. 期待される整備効果

発災時には、首都圏各地の広域防災拠点と連携しながら応急復旧活動を行う、基幹的広域防災拠点として機能します。平常時には、東京臨海部の緑の拠点として人々の憩いの場となるとともに、情報発信・レクリエーション性の高い魅力ある空間を提供します。また、防災力を高めるための体験学習施設としての機能も有する公園となります。

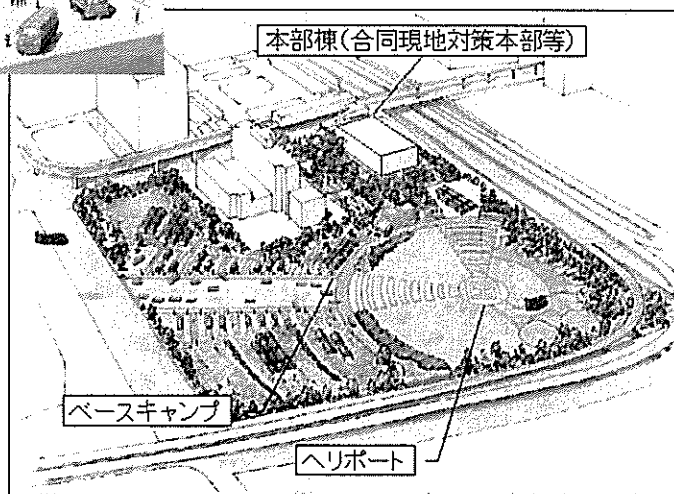
4. 位置図及び概要図



位置図



平常時のイメージ



発災時のイメージ

『活力』

【新規事業化】

せいぶてつどうしんじゅくせんほかにるせんれんぞくりたいこうさじぎょう
西武鉄道新宿線他2路線連続立体交差事業

平成21年度事業費：0.1億円

ひがしむらやまし
東村山市

1. 事業の必要性及び概要

本事業は、西武鉄道新宿線の東村山駅付近の約4.3kmにおいて鉄道を立体化することにより、5箇所の踏切（うちボトルネック踏切3箇所）を除却し、都市内交通の円滑化を図るとともに、分断された市街地の一体化による都市の活性化を図る事業です。

○全体計画

事業箇所：東京都東村山市本町～東村山市久米川町

延長：L＝約4.3km

事業内容：連続立体交差

全体工期：平成21年度～

全体事業費：約580億円

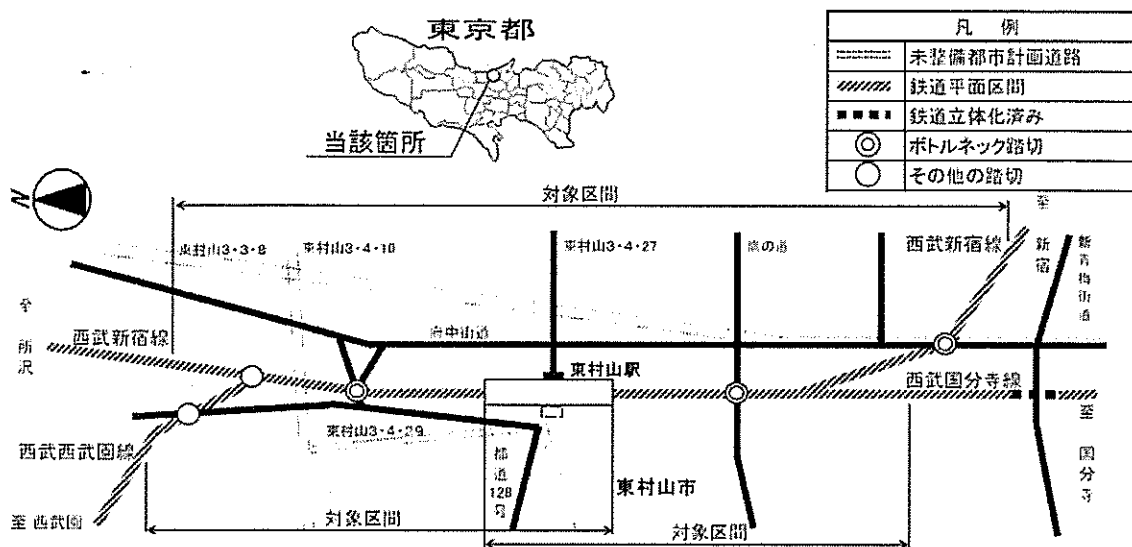
2. 平成21年度の予定

平成21年度は、都市計画素案作成に向け、概略設計等を行います。

3. 期待される整備効果

当該区間を立体化することにより、円滑な道路交通の確保、一体的なまちづくり、踏切事故の解消、併せて、都市計画道路や交通結節点機能の強化等により、地域の活性化を図ります。

4. 位置図及び概要図



『活力』

【新規事業化】

にしとみひさち くしがいち さいかいはつじぎよう
西富久地区市街地再開発事業

平成21年度事業費：4.7億円

しんじゆくく
新宿区

1. 事業の必要性及び概要

当地区はバブル期の地上げの影響を受け、住環境の悪化が問題となっていたが、地域住民によるまちづくりの取り組みが続けられ、都市再生緊急整備地域の指定を受けるなど、市街地再開発事業による居住環境の改善が求められている。

○全体計画

事業箇所：東京都新宿区富久町

面積：A＝約2.6ha

事業内容：施設建築物延べ面積約140,000㎡、環状第4号線（幅員27～30m）

全体工期：平成21年度～平成26年度予定

全体事業費：約600億円

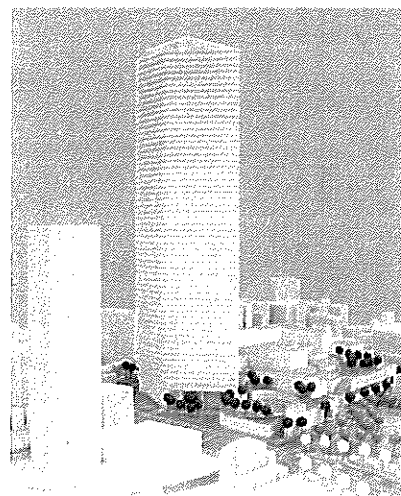
2. 平成21年度の予定

平成21年度は、事業認可を受け、市街地再開発組合を設立するとともに、施設建築物の実施設計を支援する。

3. 期待される整備効果

都市計画道路及び住宅・商業業務等の複合施設を一体的に整備することにより、住環境を改善し、地域コミュニティの再生と都心居住の促進、安全で快適な市街地の形成等が期待される。

4. 位置図及び概要図



『活力』

【新規事業化】ふたこたまがわひがしちくじゆうたくしがいちそうごうせいびじぎょう きよてんがた
 二子玉川東地区住宅市街地総合整備事業（拠点型）

平成21年度事業費：19.5億円

せたがやく
世田谷区

1. 事業の必要性及び概要

当地区は、二子玉川駅や国道246号や環状八号線などの幹線道路に接し、交通機能が集中する地区にもかかわらず、道路、交通広場などの都市基盤が脆弱であり、交通渋滞や歩行者の安全性、更に老朽化した家屋が集積し防災上の問題も抱えていた。この状況を改善するため、市街地再開発事業による都市基盤整備を行うとともに、住宅市街地総合整備事業の補完により、二子玉川東地区の快適な居住環境の創出や都市機能の更新などを総合的に行う。

世田谷区では、この二子玉川地区を、下北沢、三軒茶屋に並ぶ広域生活拠点として都市整備方針に位置づけ、積極的に整備を進めることとしている。

○全体計画

とうきょうとせたがやくたまがわ
 事業箇所：東京都世田谷区玉川一・二・三丁目及び上野毛二丁目 かみのげ
 延長：約16ha
 事業内容：街路（2路線）、公園の用地買収、整備
 全体工期：平成21年度～26年度
 全体事業費：約1,600億円

2. 平成21年度の予定

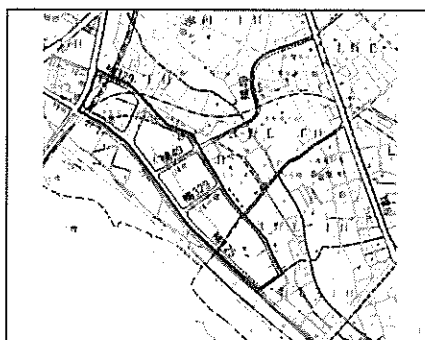
街路（補助125号線及び世区街6号線）の用地取得及び整備を支援する。

3. 期待される整備効果

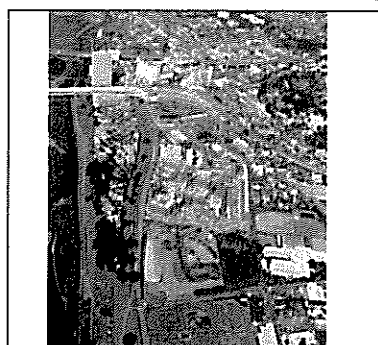
都市基盤整備による良好な居住環境の確保・向上

4. 位置図及び概要図

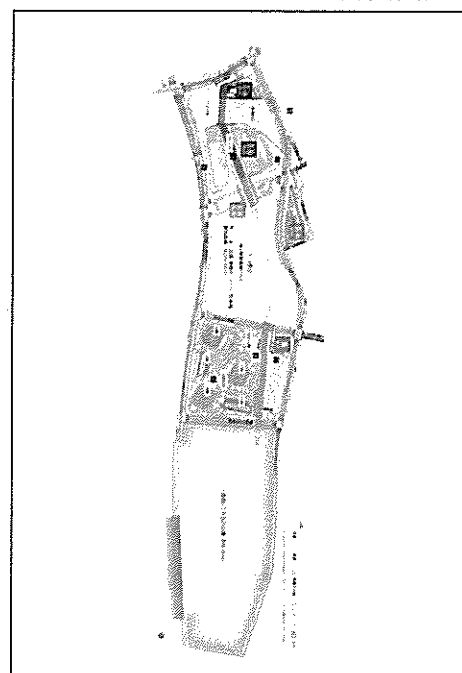
位置図



地区現況



整備イメージ（又は計画図）



『暮らし』
【新規事業化】

いなぎやのくちえきしゆうへん
稲城矢野口駅周辺土地区画整理事業

平成21年度事業費：0.9億円

いなぎし
稲城市

1. 事業の必要性及び概要

本地区は、近年市街化が著しく、細街路沿いに無秩序な住宅地が形成されており、JR南武線の連立交差事業と多摩川原橋の架け替えを含む都市計画道路の変更及び高規格堤防事業との共同事業の実施が決定されたのに合わせ、公共施設の整備改善と計画的な市街化による土地利用の増進並びに良好な市街地環境を整えるものです。

○全体計画

事業箇所：東京都稲城市
面積：16.8ha
事業内容：土地区画整理事業
全体工期：平成4年度～平成28年度予定
全体事業費：約247億円

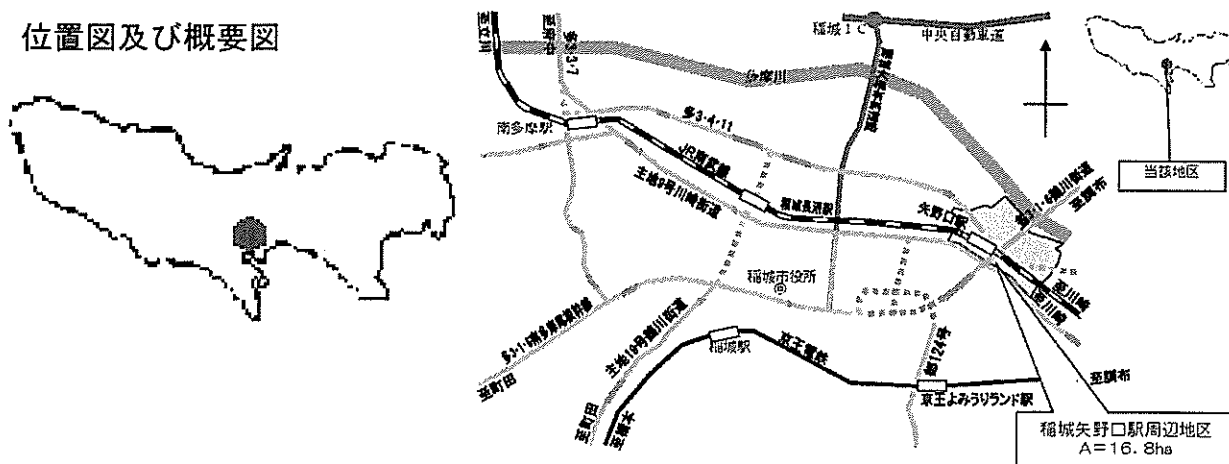
2. 平成21年度の予定

平成21年度は、建物の移転補償と区画道路の整備等に対し支援を行います。

3. 期待される整備効果

道路や公園などの公共施設の整備改善と宅地の高度利用を図ることにより、安全で暮らしやすい活力ある市街地の形成が期待されます。

4. 位置図及び概要図



『暮らし』

【新規事業化】

ながみ だいにこうく ちく
中神 (第二工区) 地区土地区画整理事業

平成21年度事業費：0.3億円

あきしまし
昭島市

1. 事業の必要性及び概要

本地区は全体面積144.7haの中神土地区画整理事業の第二工区であり、JR青梅線中神駅の北側に位置しています。第一工区が完了し早期完成が望まれており、同駅を中心とする住宅市街地の早期改善を図ります。

○全体計画

事業箇所：^{とうきょうとあきしまし}東京都昭島市
 面積：45.5ha
 事業内容：土地区画整理事業
 全体工期：昭和38年度～平成35年度予定
 全体事業費：約186億円

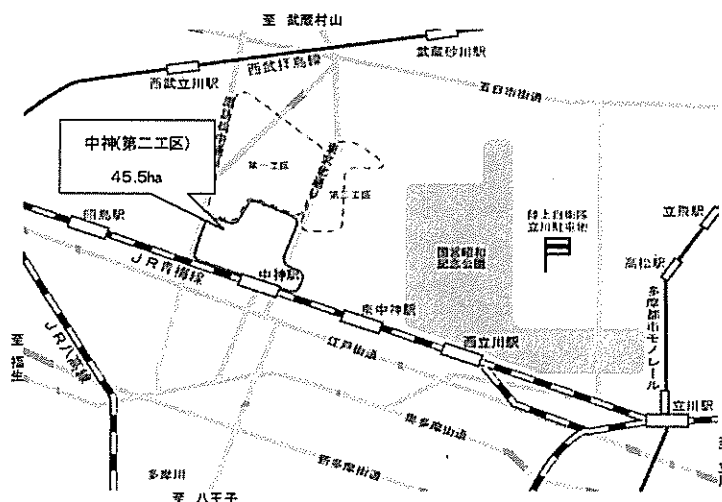
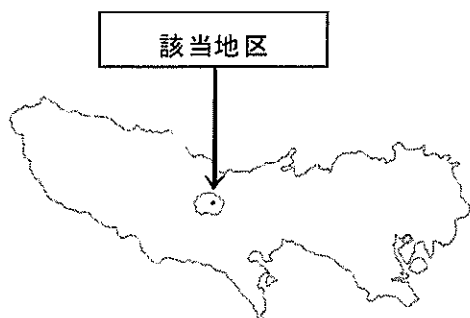
2. 平成21年度の予定

平成21年度は、建物の移転補償と道路築造に支援を行います。

3. 期待される整備効果

道路や公園などの公共施設の整備改善と宅地の高度利用を図ることにより、安全で暮らしやすい活力ある市街地の形成が期待されます。

4. 位置図及び概要図



『暮らし』

【平成21年度完成予定】

東村山駅西口地区市街地再開発事業

平成21年度事業費：5.9億円

東村山市

1. 事業の必要性及び概要

本地区は都市基盤が未整備のため、駅前広場等都市基盤の整備を行い、さらに商業、文化等生活サービス機能の提供・住環境の整備・市街地空間の形成を図る。

○全体計画

- 事業箇所：東京都東村山市野口町1丁目地内
- 面積：A=約1.0ha
- 事業内容：交通広場（約3,400㎡）、施設建築物（延べ面積約30,040㎡）
- 全体工期：平成16年度～平成21年度予定
- 全体事業費：約9.3億円

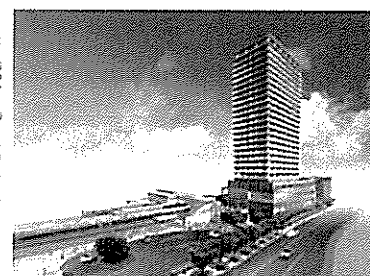
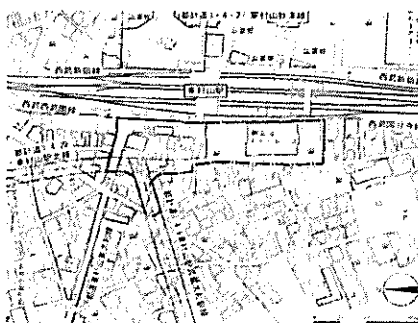
2. 平成21年度の予定

平成19年度に工事着手した施設建築物は、平成21年6月末の工事完了に向け引き続き支援する。また、交通広場は平成21年4月から工事着手し、8月末の完成に向け支援する。

3. 期待される整備効果

市の「中心核」として交通機能の向上を図るとともに、商業・公益施設等の整備や西口地区の自然環境や文化性を活かし、暮らしやすさの向上が期待される。

4. 位置図及び概要図



『活力』

【新規事業化】

ふたこたまがわひがしちくじゆうたくしがいちそうごうせいびじぎょう きよてんがた
 二子玉川東地区住宅市街地総合整備事業（拠点型）

平成21年度事業費：19.5億円

世田谷区

1. 事業の必要性及び概要

当地区は、二子玉川駅や国道246号や環状八号線などの幹線道路に接し、交通機能が集中する地区にもかかわらず、道路、交通広場などの都市基盤が脆弱であり、交通渋滞や歩行者の安全性、更に老朽化した家屋が集積し防災上の問題も抱えていた。この状況を改善するため、市街地再開発事業による都市基盤整備を行うとともに、住宅市街地総合整備事業の補完により、二子玉川東地区の快適な居住環境の創出や都市機能の更新などを総合的に行う。

世田谷区では、この二子玉川地区を、下北沢、三軒茶屋に並ぶ広域生活拠点として都市整備方針に位置づけ、積極的に整備を進めることとしている。

○全体計画

事業箇所：東京都世田谷区玉川一・二・三丁目及び上野毛二丁目

延長：約18ha

事業内容：街路（2路線）、公園の用地買収、整備

全体工期：平成21年度～26年度

全体事業費：約1,600億円

2. 平成21年度の予定

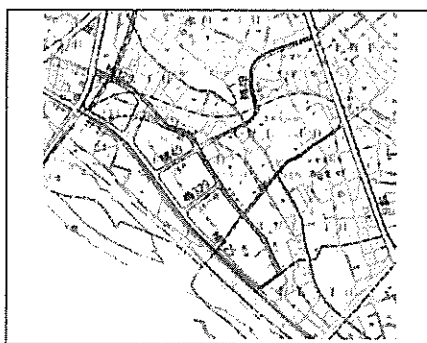
街路（補助125号線及び世区街6号線）の用地取得及び整備を行う

3. 期待される整備効果

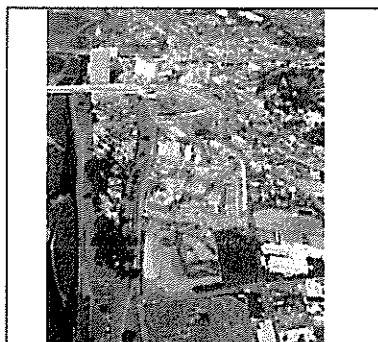
都市基盤整備による良好な居住環境の確保・向上

4. 位置図及び概要図

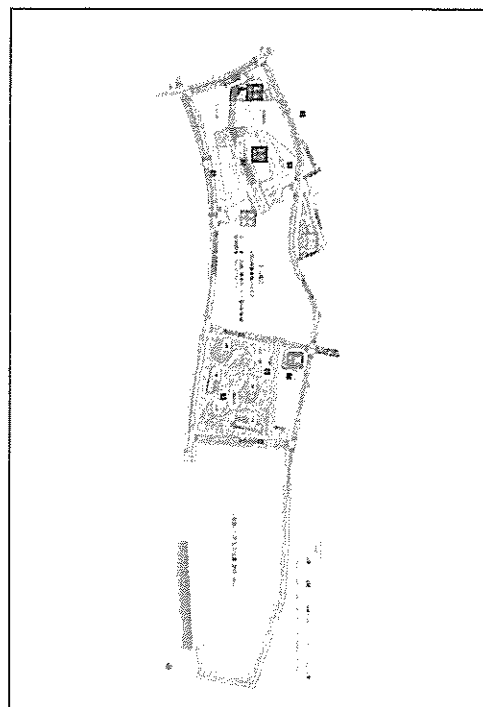
位置図



地区現況



整備イメージ（又は計画図）



『環境』

【平成21年度完成予定】

たまがわりゆういき げすいどう じぎょう (みなみたま みずさいせい) みずしより だい6 けいれつ
 多摩川流域下水道事業 (南多摩水再生センター水処理第6系列)

平成21年度事業費：15.6億円

東京都

1. 事業の必要性及び概要

南多摩水再生センターでは、今後流入汚水量の増加が見込まれるため、水処理施設の増設が必要である。

また、放流先である、多摩川及び東京湾の水質向上のため、「東京都水循環マスタープラン(平成11年4月)」に基づき、施設の増設にあたっては高度処理化を図っている。

○全体計画

事業箇所 とうきょうと いなぎし おおまる : 東京都稲城市大丸

処理区域面積 : 5,933ha (南多摩処理区分)

処理能力 : 31,500m³ (6系列)、378,000m³ (全体計画)

事業内容 : 水処理施設躯体1式、覆蓋1式、水処理機械設備1式、水処理電気設備1式

全体工期 : 平成17年度～平成21年度予定

全体事業費 : 約43億円

2. 平成21年度の予定

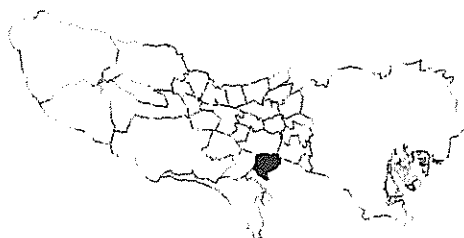
平成21年度は、平成20年度発注済みの下記工事を引き続き支援する。

- ・水処理施設覆蓋工
- ・第一沈殿池、反応槽、第二沈殿池及び水処理脱臭機械設備
- ・上記機械設備に係る電気設備

3. 期待される整備効果

第6系列の水処理施設の高度処理化が図られることにより、多摩川及び東京湾の水質向上に寄与する。

4. 位置図及び概要図



水再生センター位置図

